

GASTAL E CANASIO NO JAPÃO

吾人文化植民地住者有志は相繼ぎ去る一月十五日に開かれたる當植民地協會臨時總會に於ける紛擾の經驗を表し弘く其眼の士の批判を乞ふべく茲に本聲明書を發表す抑も本協會の施設は三年以前當植民地に鑑み立憲津吉氏の御の際在る諸施設の運用停滯し居るに鑑み自治制に依りての運用を急進し其督教精神に立脚したる、植民地の團結を刷新して企圖創立したるものなるに不拘、何等の意見をもちもなく在植者多數は不満の意を發したるも各自微力にてその主張するところを發表し得ず隠忍今日に至り然るに協會主幹部の專斷的傾向は益々加はり協會費の如く不公平なる算定基礎を設け豫算案の審議に際しては考査撤金の余地を與へず高壓的の法を決定する。殊に植民地事務所の經營する運輸船の如きは少量出荷の便宜に時間利用の便宜を以て運輸を計し之を容認せしめ居たも近來運輸船設益々不完備を來して不便甚しく只利益のみ主と運搬を依頼せんとすれば自らの農產物を貯て止むを得ず他に運搬を依れざるべしとの不整備を顧みず之を濫用し運搬費に依らずに罰金を課する等の横暴言状に至り、雖も借地小作契約は單なる商事契約なるは論を俟たずと雖も苟くも日本人相互間には法理を超越し温情を以てて之を助輔的に立脚し在住者の利便を計り公共共榮の實を上げしもの發展を望むべきものに於て其の迷惑を無視し自己の利益のみを計るに於ては何處も日本人としての價值あるもの協会の傍系事業として設立したる棉花共同販賣組合の續可良なるを見るや、事務所簡捷に口實として之を協會に合を企劃し役員事務を執る高壓手段を以てて之を併合を斷しその直接後身者の總辦職あるものに專横にも理事長自ら